

子どもを守る会、小学校と初の意見交換会

ハイランドの子どもを守る会では、7月26日(金)に、栗田小学校及び神明小学校から校長先生、教頭先生をお迎えして、初の意見交換会を開催しました。

栗田小学校からは小山校長先生、神明小学校からは大槻教頭先生にご出席いただきました。

守る会からは、金野会長をはじめ、1丁目から佃副会長と菅野さん、2丁目から石井副会長、4丁目から日根副会長、5丁目からは副会長の代理として青柳さんが出席しました。



小学校と初の意見交換-ハイランドは子ども守るまちに

7月26日(金)ハイランドの子どもを守る会の各丁代表者と、栗田小学校、神明小学校の校長、教頭先生たちが集い、子どもの安全について意見交換を行いました。

子どもを守る会が発足して14年目に入りますが、小学校との意見交換は今回が初めてです。

この間大きな犯罪や事故もなく、学校側から見守り活動に対して感謝の言葉がありました。

これは地域の人たち、保護者及び見守り隊と学校との協力により達成されたもので、皆さんと共に喜びたいとおもいます。

しかし、最近世間では、子どもたちの通学時に事故や犯罪が多発していることから、地域と学校の今後の協力関係について話し合いました。

まとめとして、子どもを守る会から学校側に次の二点の指導を改めてお願いしました。

- ① 守り活動にたいして、挨拶をきちんと出来るよう努力すること。
- ② いじめのない学校にするようみんなで努力すること。

ハイランドはまちを上げて、こどもを守るまちとして今後も努力していくことを学校と約束しました。

ハイランドのこども守る会
会長 金野義勝

意見交換会の後、栗田小学校の校長先生及び神明小学校の教頭先生から次のようなコメントを頂きました。

「発足から14年、今後ともよろしくお願いいたします」

栗田小学校 小山 要治

子ども達を卑劣極まりない犯罪や交通事故から守り、子ども達が安心して地域の方々と挨拶を交わせるような街づくりを目指して、「ハイランドの子どもを守る会」が立ち上がったと伺いました。

有難いことに、14年が経過した今も変わらず、発足当時の志そのままに、どんなに天気が悪くても、暑さ寒さに怯むことなく、お揃いの「黄色いタスキ」を身に着け、優しく子ども達を見守ってくださいます。

金野会長を始め、「ハイランドの子どもを守る会」の皆様には、保護者、学校共々、只々、感謝するばかりです。

今後とも、どうぞ宜しくお願いいたします。



「地域の絆でもある見守り隊の継承をお願いいたします」

神明小学校 大槻 智美

ハイランドの子どもを守る会の会議に初めて伺いました。

今回、見守りでの子ども達との触れ合いが本当に楽しい、挨拶をしてくれるととても嬉しいとのお話が印象に残りました。こんなにも地域の方から可愛がられている子ども達は、幸せです。

学校との情報交換では、携帯やスマホ、名札のことが話題になりました。どちらも犯罪に巻き込まれる危険をはらむものであることをご理解頂きました。

痛ましい事件が続く世の中で、人と人とのつながりを大切にされているメンバーの方々の存在はかけがえのないものです。

しかし、気がかりなお話も聞きました。守る会のメンバーの高齢化と人員の減少です。ご苦勞も多いかと思いますが、地域の絆でもある見守り隊の継承をお願いいたします。